

## 発生動向の概況

**RSウイルス感染症**が急増しています。定点当たり報告数は、第49週4.7人から第50週5.1人、第51週6.2人と、2003年11月の調査開始以降最多となった第49週からさらに増加しました。地域別にみると、西条保健所、今治保健所、八幡浜保健所でかなり多い状態です。年齢別では、2歳以下が7割以上を占めていますが、学童での発生もみられます。この疾患は、発熱や鼻汁、咳などが主な症状ですが、時に肺炎などに重症化することがあります。原因ウイルスは、鼻やのどの分泌物に排出され、その飛沫や接触などで感染します。手すり、おもちゃなど手が触れる場所や物をアルコールなどでこまめに消毒するとともに、外出後や食事の前の液体せっけんを使った手洗いを励行しましょう。

**感染性胃腸炎**の定点当たり報告数は、第49週11.1人から第50週14.7人、第51週17.4人と大きく増加しました。地域別にみると、中予地区で多発しています。感染予防のため、液体せっけんを使った手洗いを十分にいき、患者の嘔吐物やふん便を処理する際は使い捨ての手袋とマスクを着用しましょう。

**インフルエンザ**の報告は、第50週16例(A型4例、B型3例、不明9例)、第51週9例(A型5例、B型2例、不明2例)と散発の状態が続いています。

**後天性免疫不全症候群と梅毒**の届出が第49週から第51週の間各2例ありました。これらの疾患は、性行為での感染がほとんどですので、正しい知識を持ち、感染を予防することが重要です。県内各保健所では、電話相談や無料・匿名検査を実施していますのでご利用ください。

## 県内での感染症発生状況

### 全数把握感染症

- 二類感染症 : 結核 8例
- 四類感染症 : レジオネラ症 2例(50歳代男性、30歳代女性)
- 五類感染症 : 後天性免疫不全症候群 2例(無症状病原体保有者、平成27年県内8、9例目)  
40歳代男性、推定感染経路:異性間性的接触、推定感染地域:国内  
30歳代男性、推定感染経路:同性間性的接触、推定感染地域:国内
- 侵襲性肺炎球菌感染症 1例(70歳代女性) 梅毒 1例(60歳代男性)
- その他、第49週分として梅毒[五類感染症]1例(50歳代男性)の届出がありました。

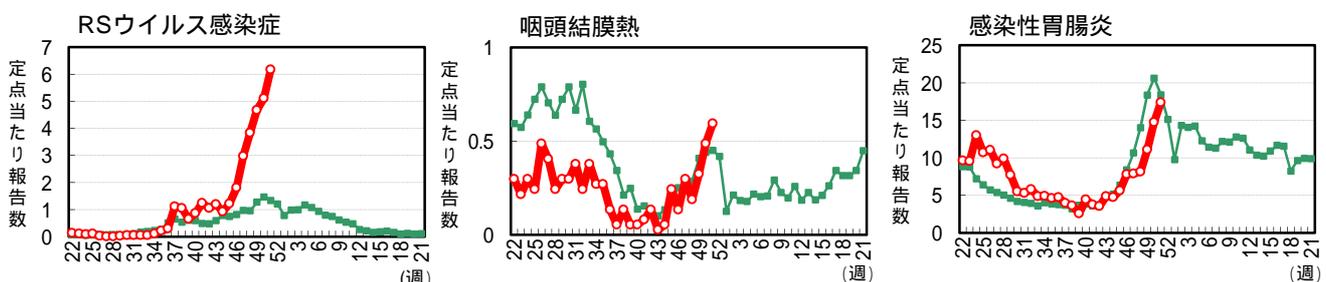
### 定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 0.1	散発程度。
RSウイルス感染症	➡ 6.2	急増。西条保健所、今治保健所、八幡浜保健所でかなり多い。
咽頭結膜熱	➡ 0.6	増加。今治保健所でやや多い。
感染性胃腸炎	➡ 17.4	急増。中予地区(松山市保健所、中予保健所)で多発。

### 解析評価委員のコメントから

- RSウイルス感染症 : [東予] 流行っています。[中予] 引き続きみられます。入院を要する例がやや増えていますが、[南予] 八幡浜では多発しています。当院では先週は4人部屋を2部屋RS感染症用に使っていましたが、今週は大きく減ってきました。
- 咽頭結膜熱 : [東予] たまにみられる。結膜炎のみられないアデノウイルス感染もあります。[中予] 多くはありませんが、引き続きみられます。
- 感染性胃腸炎 : [東予] 流行ってきました。[中予] 急増しています。経過は長くない例が多いですが、病初期に輸液を要する例も少なくありません。[南予] 宇和島ではそれほどではありません。

過去30週の動向 ( —○— : 過去30週の動向、 —●— : 過去10年の平均 )



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。  
感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

## 病原体検出情報

平成 27 年 12 月 22 日現在

第 47 週と第 49 週に松山市で採取された流行性角結膜炎患者検体からアデノウイルス 54 型が 2 例、アデノウイルス 3 型が 1 例、発疹症患者検体からライノウイルスが 1 例、下気道炎患者検体から RS ウィルスが 1 例検出されています。

感染性胃腸炎では、第 47 週から第 50 週に松山市で採取された検体からノロウイルスが 20 例（GI：1 例、GII：19 例）、ロタウイルスが 2 例、サポウイルス及び下痢原性大腸菌が各 1 例検出されています。第 48 週以降ノロウイルスの検出数が急増しています。

過去 5 週 検出病原体

(2015 年 11 月 16 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
47	11/16～11/22	松山市	流行性角結膜炎	アデノ54	結膜ぬぐい液	2
			発疹症・不明発疹症	ライノ	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	サポ	糞便	1
				下痢原性大腸菌	糞便	1
48	11/23～11/29	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	4
49	11/30～12/6	松山市	流行性角結膜炎	アデノ3	結膜ぬぐい液	1
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞便	9
				ロタ	糞便	1
50	12/7～12/13	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	7
				ロタ	糞便	1

月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果 (2015 年 10 月以降採取検体)

検体採取月								合計
検出病原体		7	8	9	10	11	12	
ウイルス	コクサッキーA6	8	5	2	2			17
	コクサッキーA9	1	1			1		3
	コクサッキーA10	6						6
	コクサッキーA16	1		1				2
	コクサッキーB4	1						1
	コクサッキーB5	1						1
	エコー18					1		1
	エコー25		1	1				2
	ライノ	6	4	2	2	1		15
	インフルAH3	1						1
	RS			1		1		2
	ノロ	8	7		1	6	14	36
	サポ	10		1		1		12
	ロタ				5		2	7
	アストロ	4	2					6
	アデノ	1						1
	アデノ2		1					1
	アデノ3						1	1
	アデノ4		2					2
	アデノ54	1			4	2		7
アデノ56		1		1			2	
単純ヘルペス1			1				1	
ウイルス計		49	24	9	15	13	17	127
細菌	下痢原性大腸菌	4	2	3	1	2		12
	カンピロバクター				1	1		2
細菌計		4	2	3	2	3		14

検出病原体	感染性胃腸炎	手足口病	流行性角結膜炎	下気道炎	上気道炎	発疹症・不明発疹症	合計
コクサッキーA6		2					2
コクサッキーA9						1	1
エコー18				1			1
ライノ		1			1	1	3
RS				1			1
ノロ	21						21
サポ	1						1
ロタ	7						7
アデノ3			1				1
アデノ54			6				6
アデノ56			1				1
ウイルス計	29	3	8	2	1	2	45
下痢原性大腸菌	3						3
カンピロバクター	2						2
細菌計	5						5

注) 表中の検出数は 12 月 22 日集計分であり、その後の検出結果 (第 51 週分含む) は次号以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2015年 第 51 週 (2015.12.14 ~ 12.20)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点			基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 週 推 移 年 齢 別
	1)		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	1) インフルエンザ(入院)	
	インフルエンザ	迅速検査A型																					
四国中央	1		1	7		5	17	1						1	-	-				1			四国中央
西 条				59	3	12	115	1		1	1												西 条
今 治	1	1		83	9	16	62	2		7	6					8							今 治
松 山 市	5	3		29	7	43	277	10	4	14	6			8		2	-	-	-	-	-	-	松 山 市
中 予				10	1	56	108	1	1	5	3			1									中 予
八 幡 浜	1	1		33		14	48	4		2	2			6		2							八 幡 浜
宇 和 島	1		1	7	2	3	15	1						2									宇 和 島
愛 媛 県	9	5	2	228	22	149	642	20	5	29	18			18		12				1			愛 媛 県
週 推 移	1週前	16	4	3	189	18	172	545	14	9	20	22		18		23	1			2			1週前
	2週前	2	1		173	12	150	410	10	4	22	25	1	3	14	20		1		2			2週前
	3週前	5	2	1	142	7	109	302	13	14	25	27		16		13							3週前
年 齢 別	0-5ヶ月				21		2				1												0
	6-11ヶ月				31	3	29			1	11												1-4
	1	1	1	72	6	2	107	5		2	6			1		2							5-9
	2			46	2	3	87	1	2	1				1									10-14
	3	1	1	26	6	14	84	2	1	2				1						1			15-19
	4	1		19	1	25	87	2		4				2									20-24
	5			6	1	23	43	1		5				2									25-29
	6	1	1	2	2	21	51	2		7				5									30-34
	7			3	1	14	27	4		2				4									35-39
	8	1	1	1		15	25		1	4				1									40-44
	9			1		10	17	3		1				1									45-49
	10-14	1	1			20	49			1													50-54
	15-19	1				2	8																55-59
	20-29 <sup>5)</sup>	2	1	1			26																60-64
	30-39															3							65-69
	40-49															2							70-
	50-59																						
	60-69															3							
	70-79 <sup>6)</sup>															2							
	80-																						

定点当たり報告数

四国中央	.2	-	-	2.3		1.7	5.7	.3						.3	-	-				1.0			四国中央
西 条		-	-	9.8	.5	2.0	19.2	.2		.2	.2												西 条
今 治	.1	-	-	16.6	1.8	3.2	12.4	.4		1.4	1.2				8.0								今 治
松 山 市	.3	-	-	2.6	.6	3.9	25.2	.9	.4	1.3	.5			.7		.7	-	-	-	-	-	-	松 山 市
中 予		-	-	2.5	.3	14.0	27.0	.3	.3	1.3	.8			.3									中 予
八 幡 浜	.1	-	-	8.3		3.5	12.0	1.0		.5	.5			1.5		2.0							八 幡 浜
宇 和 島	.1	-	-	1.8	.5	.8	3.8	.3						.5									宇 和 島
愛 媛 県	.1	-	-	6.2	.6	4.0	17.4	.5	.1	.8	.5			.5		1.5				.2			愛 媛 県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。  
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 \*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点		61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点		37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点		8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点		6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月22日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。





全国 定点把握感染症 2015年 第49、50週 (2015.11.30～12.13)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	
愛媛県	.0	4.7	.3	4.1	11.1	.3	.1	.6	.7	.0	.1	.4		2.5		.2		.3		
近畿県	香川県	.1	7.8	.7	1.3	4.6	.5	.0	.7	.2	.0	.4		.2		.2		.4		
	徳島県	.2	3.2	.9	1.2	8.7	1.0		.5	.6		.4			.1					
	高知県	.2	.7	.1	3.2	4.5	.1	.0	.2	.4		.0	.5	.3	.3			.9	.1	
	全 国	.2	2.3	.6	3.1	8.7	.7	.2	.8	.5	.0	.0	.8	.0	.8	.1	.0	.0	.9	.0
49週	北海道	.7	2.6	.7	5.2	3.9	.6	.5	1.5	.3	.0	.1	1.8		.4	.2		.8		
	東北	.2	2.4	.5	3.4	5.8	.9	.5	.9	.5	.0	.1	.5	.0	.4	.0	.1	.0	.8	
	関東	.2	1.6	.6	3.2	9.7	.9	.2	.7	.5	.0	.0	.8	.0	1.1	.1	.0	1.0	.0	
	甲信越北陸	.2	3.4	1.0	3.5	7.0	.6	.2	.6	.5	.0	.1	.8		.4	.0		.8	.1	
	東海	.3	2.4	.5	3.0	7.6	.5	.3	.8	.4	.0	.0	.4	.1	.2			1.3	.0	
	近畿	.1	3.4	.5	2.3	9.9	.8	.1	.7	.4	.0	.0	.5	.0	.5	.2	.0	.1	.9	
	中国四国	.2	3.3	.5	3.0	8.3	.5	.2	.7	.4	.0	.1	.7		1.3	.1	.0	.7	.0	
	九州沖縄	.2	1.0	.7	3.1	10.4	.7	.2	1.0	.6	.0	.0	1.5	.0	1.8	.0		.1	.8	

(12.9集計)

愛媛県	.3	5.1	.5	4.6	14.7	.4	.2	.5	.6		.0	.5		2.9	.2		.3		
近畿県	香川県	.1	8.2	.6	1.6	6.5	.2	.0	.5	.5		.1	.4		.6	.2		1.2	.6
	徳島県	.0	3.9	.7	1.3	7.8	.5		.7	.5			.5	.3				.4	
	高知県	.1	.7	.1	2.9	6.4	.3		.2	.4	.1	.0	.4			.1	.3	1.3	.4
	全 国	.3	2.4	.6	3.3	10.1	.7	.2	.8	.5	.0	.0	.8	.0	.8	.1	.0	.1	.8
50週	北海道	1.1	2.3	.8	5.6	4.3	1.0	.5	2.0	.3	.0	.1	1.6		.4	.2	.0	.8	
	東北	.5	2.2	.5	3.4	6.5	.7	.3	1.0	.5	.0	.0	.4		.4	.0	.0	.8	
	関東	.3	1.6	.6	3.3	11.7	.9	.2	.6	.4	.0	.0	.8	.0	1.0	.1		1.0	.0
	甲信越北陸	.3	3.3	1.1	3.8	8.7	.7	.2	.6	.4	.0	.0	1.1	.0	.7	.0	.0	.9	.1
	東海	.2	2.6	.5	3.6	9.6	.4	.2	.7	.4	.0	.0	.6	.0	.3	.0	.0	.8	.1
	近畿	.2	3.6	.6	2.3	10.9	.7	.1	.7	.4	.0	.0	.6		.4	.3	.0	.8	
	中国四国	.3	3.3	.6	3.1	10.3	.4	.1	.7	.5	.0	.0	.7	.0	1.1	.1	.0	.7	.1
	九州沖縄	.3	1.3	.7	3.5	10.9	.6	.1	1.1	.6	.0	.0	1.6	.1	1.9	.0	.0	.7	

(12.16集計)

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。  
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

